

## 長野県神城断層地震による災害ごみ等への対応について

## 1 発生時刻、震源及び各地の震度

- (1) 発生時刻 平成26年11月22日(土) 22時8分
- (2) 震源地、地震の規模 長野県北部・震源の深さ5km、マグニチュード6.7
- (3) 各地の主な震度

震度6弱	戸隠、鬼無里、(小谷村、小川村)
震度5強	箱清水、豊野、中条、(白馬村、信濃町)
震度5弱	信州新町、大岡、(大町市、中野市、飯綱町)
震度4	鶴賀緑町

## 2 被害状況

- (1) 人的被害 死者0人、重傷2人、軽傷10人、合計12人
- (2) 住家被害 (H27.1.13)

全壊	4棟	七二会2、鬼無里1、中条1
半壊	40棟	第二12、鬼無里11、芋井6、第一4、中条3、三輪1、若槻1、七二会1、信州新町1
一部破損	1,138棟	

※(非住家)全壊23棟、半壊67棟、一部破損279棟

## 3 長野市の対応

- (1) し尿 収集：通常の収集方法を継続  
(公設避難所の開設がなく、仮設トイレの設置等し尿収集の特別対応なし)  
処理：施設に被害がなく、通常の処理方法を継続
- (2) 生活ごみ 収集：通常の収集方法を継続するほか、特別収集(※)を実施  
※臨時集積場所及び仮置場からの収集、並びに巡回収集を市直営で実施  
処理：施設に被害がなく、通常の処理方法を継続
- (3) その他の被災状況 ごみ集積所、収集運搬委託事業者、許可事業者車輛等に被災なし
- (4) 災害廃棄物の収集状況(全て、市環境部職員により実施)

収集実施期間	平成26年11月23日(日) ～平成27年3月19日(木)
特別収集地区	14地区
仮置場数	9箇所
出勤日数	19日間(計52箇所)
延べ出勤者数	235人
延べ出勤車輛数	119台
収集量	47,340kg

(5) 災害廃棄物収集量の内訳

(H27.3.19 現在)

家財ごみ種別	回収量 (kg)	処理方法
可燃ごみ	6,490	市清掃センター焼却施設で焼却処理
不燃ごみ	40,750	市清掃センター資源化施設で選別・資源化処理
資源物	100	市清掃センターで資源化事業者へ売却
合計	47,340	他にがれき(3,900kg)、タイヤ(2本)、家電(23台)を回収

(6) 災害減免対応 「長野市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第17条」を適用

- ① 公共用ごみ袋を区長からの要請に基づき必要枚数配布
- ② 臨時集積場所・仮置場に排出
- ③ 破損したガラス、瀬戸物類は、段ボール箱で排出
- ④ 清掃センターへの直接搬入分は、罹災証明に基づき措置